

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2011年4月～2012年3月

国名：日本

※今年度の年次報告書は担当者の名前やメールアドレスなどは伏せた形で冊子やHP上で公表する可能性があります。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 担当者

2. 学校概要

学校名 目黒区立五本木小学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中等高等学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 その他 ( )

住所 〒153-0053

東京都目黒区五本木2-24-3

E-mail : meghngeh@meguro.ed.jp

Website : \_\_\_\_\_

児童生徒数：男子 128名 女子 156名 合計 284名

児童・生徒の年齢 6歳～12歳

3. 実施活動（下記から選択し、ESDについては活動した分野に○をして下さい。）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解  
 持続発展教育 (ESD) ( 国際理解)  世界遺産 ( 平和・人権) ( 環境) 気候変動  
生物多様性 エネルギー ( 防災) 食育 伝統文化 その他 ( )  
 そのほか ( )



活動の内容を補完する以下の資料があれば添付願います。

紙媒体の参考資料（新聞、出版物など）  CD-ROM  写真

■ その他（平成23年度の研究収録 五本木 ESD 実践集）

※ 後日、郵便にて送付いたします。

以下につきましては、該当する取組を実施した場合のみ  
記載をお願いします。

- 実施テーマにおける教材の工夫や授業手法における工夫。
  - ・グループやワークショップ形式を多く取り入れ、協働して問題解決に当たる学びにより、学びを深め、広げた。
  - ・ポートフォリオ評価を活用し、子どもが自分の考えのプロセスを残していくことで「見通し」をもつことにつなげた。
  - ・子どものたち止まりやゆらぎのプロセスを残していくことで、子どもにしなやかさ（レジリエンス）を大切にした。
  - ・「4つのドア」を視点にした、児童の実態調査の実施
  
- 実施テーマに関連した研究旅行の実施。
  - ・世界遺産「広島原爆ドーム」等
  
- 他国の学校との交流や相互協力の実施。（交流した国、学校名の記載もお願いします。特に相手校が ASP ネットワークに参加している場合は、その旨も記載願います。）
  - ・中国内モンゴル自治区の子どもたち 40 名と全校集会。会食。6 年生との交流
  - ・ユネスコ委員会が韓国外洞初等学校（昨年の NPO との共催による活動の 2 年目）と DVD レターによる交流。
  
- 国連やユネスコが取り組む国際的な記念日、国際年、国際的な 10 年を記念する取組の実施。（国際母語の日、国際天文年、識字の 10 年など）
  - ・世界寺子屋運動「書き損じはがきキャンペーン」への参加と全校児童への呼びかけ。